

2008年9月30日



5730 接続検証結果

ドットヒルシステムズ株式会社

1	目的	3
2	検証期間	3
3	ブレードサーバ接続検証	3
3.1	Windows 接続検証	3
3.1.1	コンフィグレーション	3
3.1.2	テスト内容	3
3.1.3	問題点・課題点	4
3.1.4	ソリューション・ワークアラウンド	4
4	備考	4

1 目的

PRIMERGY BX620 S4 との接続性の確認を行う。マルチパス環境において I/O を行い、擬似障害でも I/O が滞らないことを確認する。

2 検証期間

2008 年 8 月 20 日 ～ 2008 年 9 月 2 日

3 ブレードサーバ接続検証

富士通製のサーバブレード「PRIMERGY BX620 S4」とドットヒル 5730 のと接続性を確認しました。

3.1 Windows 接続検証

3.1.1 コンフィグレーション

- PRIMERGY BX620 S4
 - Windows Server 2003 R2, Standard Edition SP2 32bit
 - MPIO 2.1.0.8 x86 version
 - FC HBA, PG-FCD201(Firmware 2.70X6)
 - ◇ HBA Driver version 5.1.30.9
 - ◇ Loop Topology, 4Gbps
- FC Switch, PG-FCS103
- 5730
 - 12 x 146GB SAS drive
 - 2 virtual disks (4 volumes per vdisk)

3.1.2 テスト内容

- ① デバイスの認識
デバイスマネージャから認識されることを確認
- ② MPIO インストール
MPIO のインストールでエラーがないことを確認。
インストール後、デバイスマネージャに正しくデバイスが認識されていることを確認
- ③ I/O テスト
アプリケーション及びイベントログにエラーがないことを確認
- ④ コントローラフェイルオーバーテスト
フェイルオーバー、フェイルバックに伴いエラーが発生しないことを確認

3.1.3 問題点・課題点

5730 のホストポート設定を **Interconnected** に設定した場合、3.1.2 項のテストは全て問題なかったが、本来 **Switch** へ接続する際のコンフィグレーションである **Straight through** ではフェイルオーバーが正しく行われない問題が発見された。

3.1.4 ソリューション・ワークアラウンド

5730 側のファームウェアセットを K100R07 より K100P08 へバージョンアップすることで解決済。

4 備考

—ブレード接続図—

